

2016年 3月 1日

各位

コカ・コーライーストジャパン株式会社

“森と水とスマイル 豊かな自然をあしたにつなげる片品村プロジェクト” 第3回

コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクト in 片品

2月27日(土) 自然の大切さを学ぶ体験学習を実施

コカ・コーライーストジャパン株式会社（本社：東京都港区赤坂、代表取締役社長：カリン・ドラガン）は、2016年2月27日(土)に群馬県利根郡片品村の丸沼高原スキー場において、自然の大切さを学ぶ体験学習イベント“コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクト in 片品”を実施しました。

この活動は“森と水とスマイル 豊かな自然をあしたにつなげる片品村プロジェクト”におけるコカ・コーラシステムと日本製紙グループによる次世代環境教育の協働プログラムの一環で2014年より毎年丸沼高原スキー場にて開催しています。

当日は晴天にも恵まれ、群馬県内の小学生以上のお子さんとそのご家族37名(14家族)が参加。インストラクターとともに約1時間半をかけて1.5kmの林間コースをスノーシューで散策。履き慣れないスノーシューに最初は転んだり、脱げてしまったりと困惑していた参加者も、新雪を踏みしめる楽しさと素晴らしい景色を満喫していました。

その後の木工体験では、松ぼっくりやドングリなどの木の実とダケカンバ(おもに標高1,500m以上の高山に分布する落葉広葉樹)の間伐材を組み合わせて、オリジナル作品を制作。作品を大事そうに抱えて帰路につく子どもたちの姿がとても印象的でした。

■スノーシュー体験・木工制作の様子



<イベントの概要>

- 日 時： 2016年2月27日(土) 10:00～16:00
- 会 場： 丸沼高原スキー場 シャレー丸沼
群馬県利根郡片品村東小川 4658-58
- 内 容：
 - 10:15-10:30開会式
 - 10:30-14:00スノーシューによる自然体験
 - 14:00-14:45昼食
 - 14:45-15:45間伐材を利用した木工制作体験
 - 15:45-16:00閉会式

<あいさつ>

コカ・コーライーストジャパン(株)サステナビリティマネージメント部長 吉田雅治

水は私たちにとってかけがえのない大事な資源です。ここ丸沼高原で降った雨や雪は長い年月をかけて、コカ・コーライーストジャパンの工場にも届きます。その大切な水源エリアである、この丸沼高原の森が持続的に水を蓄える力を持ちつづけていけるよう、エリアの特徴を踏まえながら、皆さまと共に、これからも水資源保護活動を推進してまいります。

<参加者の声>

小学生4年男子(2名)

同じサッカークラブのお友達と親子で参加。

- ・スノーシューが楽しかった。日光白根山がとてもきれいで大きくて感動した。
- ・雪がふわふわで歩いてとても楽しかった。だけど足が疲れた。

<ご参考>

コカ・コーライーストジャパン株式会社(銘柄コード:東証 1 部 2580)は、コカ・コーラ社製品の製造・販売を担うコカ・コーラボトラーとして国内最大の年間売上高を誇ります。

「コカ・コーラ」「コカ・コーラ ゼロ」「ジョージア」「い・ろ・は・す」をはじめとする、無糖茶、ジュース、スポーツドリンク、エナジードリンク、その他の炭酸飲料など、50 種類以上のブランドのコカ・コーラ社製品をお客様にお届けしています。

コカ・コーライーストジャパンは、2013 年 7 月 1 日、関東・東海地域(1 都 12 県)のコカ・コーラボトラー4 社(コカ・コーラ セントラル ジャパン(株)、三国コカ・コーラボトリング(株)、東京コカ・コーラボトリング(株)、利根コカ・コーラボトリング(株))の経営統合により誕生しました。

2016 年 1 月 1 日には、仙台コカ・コーラボトリング株式会社を統合し、南東北地域(宮城県・福島県・山形県)を含む 1 都 15 県を販売エリアとするコカ・コーラボトラーとなりました。

詳細は、コカ・コーライーストジャパンの WEB サイトをご参照ください。

ホームページ: <http://www.ccej.co.jp/> / 公式 Facebook : <https://www.facebook.com/cocacolaeastjapan>

■“森と水とスマイル 豊かな自然をあしたにつなげる片品村プロジェクト”とは



日本製紙(株)と日本コカ・コーラ(株)は、森林資源および水資源の保全・保護に関する中長期の協働活動協定を 2013 年 10 月に締結いたしました。本協定は、日本製紙グループの「森・木」、コカ・コーラシステムの「水」に関する知見・経験を活かし、「豊かな水」を育む「健やかな森」を保つための取り組みを協働で進めていくものです。

協働活動の第 1 弾として、コカ・コーライーストジャパン(株)は、埼玉工場・岩槻工場の水源域にあたる、日本製紙(株)の菅沼社有林が所在する群馬県片品村において「森と水とスマイル 豊かな自然をあしたにつなげる片品村プロジェクト」を実施し、豊かな森林と水資源の保全を日本製紙グループと協働で行っています。

“森と水とスマイル 豊かな自然をあしたにつなげる片品村プロジェクト”についてはホームページ(<http://www.ccej.co.jp/csr/water/>)でもご覧いただけます。

■コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクトとは



コカ・コーラ
森に学ぼう
プロジェクト

コカ・コーラが 2006 年より、次世代を担う子どもたちを対象に、全国各地で開催している環境保護・環境教育プログラムです。

森や水源地域での植樹作業、ネイチャープログラムなど多くの活動を体験する中で、森や生きものと触れ合いながら、子どもたちに「自然や水の大切さ」や「人と自然のかかわり」、「環境保護の意義」を理解していただくことを目的としています。

このプロジェクトはコカ・コーラが世界規模で取り組む水資源保護活動の一環としても位置づけられています。

コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクトについては

ホームページ(<http://j.cocacola.co.jp/morimana/>)でもご覧いただけます。